



山内 容堂



坂本 龍馬



松平 春嶽



由利 公正

# 福井藩展

## 龍馬の知恵袋

令和2年度企画展



「前期」 令和2年(2020) 12月26日(土) ~ 令和3年(2021) 2月14日(日)

「後期」 令和3年(2021) 2月18日(木) ~ 4月4日(日)

### 講演会「容堂公と春嶽公」

講師 角鹿尚計氏(福井市立郷土歴史博物館館長)

日時: 令和3年2月6日(土) 13:30~15:00(予定)

会場: 高知県立坂本龍馬記念館 1Fホール

定員: 50人(無料、要申込・先着順)

※電話、ファックス、メール、HPお問い合わせフォームにてお申込みください

### ギャラリートーク

日時: ① 令和3年1月23日(土) ② 令和3年3月20日(土)

両日とも14:00~ ※直接企画展示室へお越しください





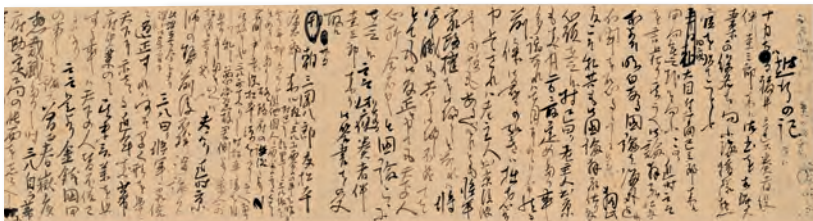
# 福井藩展

幕末の福井藩は、16代藩主松平春嶽を筆頭に有能な人材を多数輩出しており、重要な藩の一つである。その春嶽と15代土佐藩主山内容堂は深い交流があった。そして、龍馬にとっても福井藩は知恵袋的な存在であり、三岡八郎や政治顧問として招かれていた横井小楠らとの交流がのちの龍馬の国家構想に大きな影響を及ぼした。

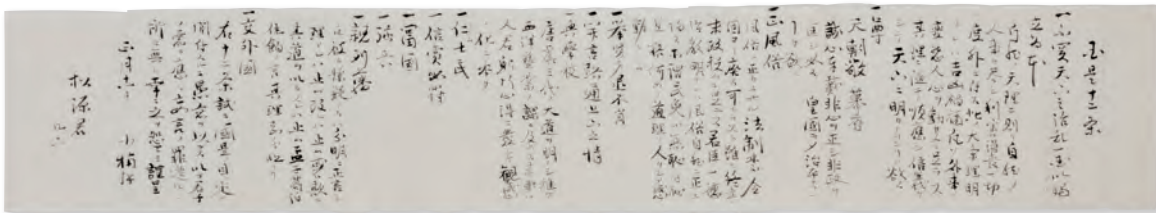
そこで、前期は容堂と春嶽の交流を中心にそれぞれの藩の家臣団を紹介すると共に、藩の政策や幕府政治への関わりを紹介する。後期は大政奉還へ向けた龍馬と福井藩の関係や、維新後に龍馬の願い通り新政府へ出仕した三岡八郎の活躍などを紹介する。



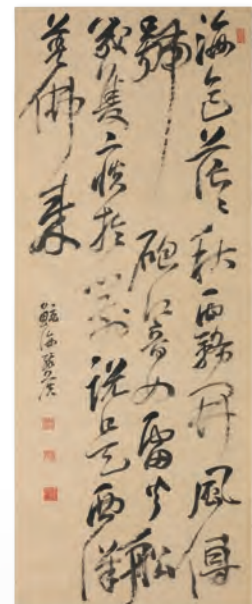
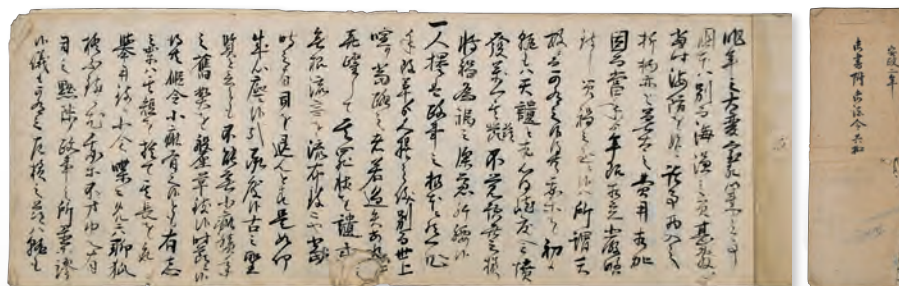
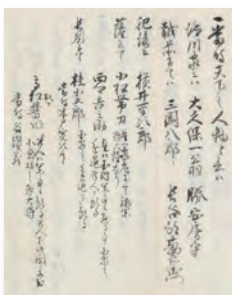
●大日本 帝国議会之図 / 当館所蔵  
龍馬や春嶽が目指した議会制度を描いた錦絵



●坂本龍馬書簡草稿後藤象二郎宛 慶応3年11月 / 家所蔵 当館寄託  
大政奉還後の春嶽の考えと新政府の財政問題を聞きに越前へ行った記録



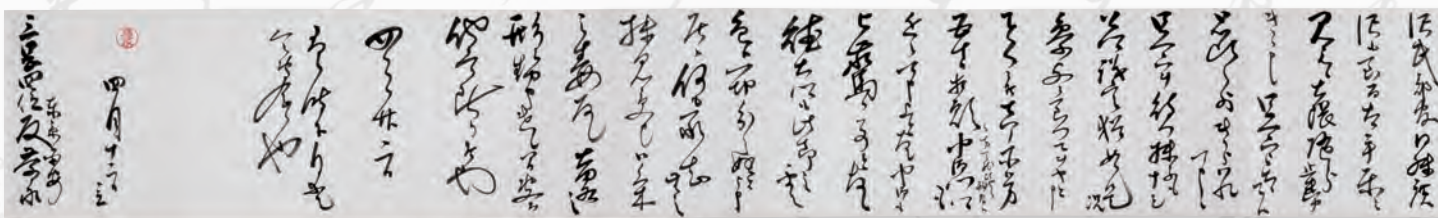
●横井小楠書簡松平正直宛 慶応3年1月11日 / 福井県立歴史博物館所蔵 松平正直の求めに応じてまとめた幕政・藩政改革案「国是十二条」



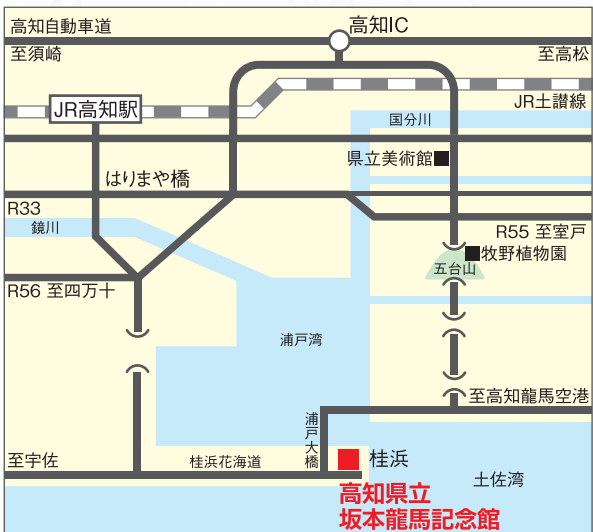
●坂本龍馬書簡坂本権平一同宛 (写し) 慶応2年12月4日 / 弘松家所蔵 当館寄託  
天下の人物として福井藩から三岡八郎と長谷部勲右衛門、肥後藩から横井平四郎(小楠)の名を記す。

●安政二年御書付御法令共扣 (写し) / 個人所蔵  
安政の南海大地震直後、山内容堂が家臣に対して出した心得書

●山内容堂書 / 当館所蔵  
異国船の煙を見て詠んだ詩



●松平春嶽書簡三岡八郎宛 明治2年4月22日 / 福井県立歴史博物館所蔵 東京に着いた春嶽が政府の様子を三岡に知らせる書簡



- JR高知駅からさでん交通バス「桂浜」行、「龍馬記念館前」下車徒歩約2分
  - 高知駅発着で龍馬記念館などを巡るバス「MY遊バス」(一日乗り放題)もお得です。毎日運行
  - 車・タクシー利用の場合、JR高知駅から約35分、高知空港から約25分、高知インターから約25分
  - 駐車場…普通車42台(うち障害者用駐車場2台)バス4台
- 開館時間** 9:00~17:00 / 年中無休(最終入館16:30)
- 観覧料** 大人700円・20名以上の団体 560円  
高校生以下、高知県または高知市の長寿手帳所持者、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳所持者とその介護者1名は無料

主催 / 高知県立坂本龍馬記念館(公益財団法人高知県文化財団)  
後援 / 高知新聞社・共同通信高知支局・時事通信高知支局・朝日新聞高知総局・毎日新聞高知支局・読売新聞高知支局  
産経新聞高知支局・NHK高知放送局・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・高知さんさんテレビ・エフエム高知

**高知県立坂本龍馬記念館**  
The Sakamoto Ryoma Memorial Museum  
〒781-0262 高知市浦戸城山830 TEL.088-841-0001 FAX.088-841-0015  
HP▶<https://ryoma-kinenkan.jp/> e-mail▶[ryoma@ryoma-kinenkan.jp](mailto:ryoma@ryoma-kinenkan.jp)